

武蔵野の玉川上水

～4つの視線を読み解く～

江戸の上水道として開かれた玉川上水は、多くの分水を通じて、流域村々の成り立ちや人々の暮らしに密接に関わりました。分水沿いには、水車が設置され、武蔵野で生産された雑穀類が製粉されました。また、中流域沿いには桜が植樹され、江戸東京近郊の名所のひとつとして多くの人々が観桜に訪れました。さらに、明治初期には船の運航が認められ、多摩地域と東京を結びました。そして今なお一部区間では上水道としての役割を果たす一方、さまざまな価値が見直され、貴重な歴史遺産として、豊かな自然を感じる場所として、多くの人々に親しまれています。

本企画展では、武蔵野を中心に、典籍挿画、絵図類、錦絵、絵葉書などから、玉川上水のさまざまな姿を異なる視線から紹介、展示します。玉川上水をより深く理解し、考える機会としていただけたら幸いです。

江戸東京と玉川上水 ～街づくりの視線～

武蔵野の村々と玉川上水 ～生活の視線～

小金井桜と玉川上水 ～行楽の視線～

歴史遺産としての玉川上水 ～保存活用の視線～



関連イベント

① Unknown 玉川上水 ～加藤嘉六写真作品展～ 写真展

10月20日(木)～12月28日(水)

会場: 武蔵野ふるさと歴史館 1階市民スペース ※入場無料

② 玉川上水を歩く 講座 歩いて学ぶプログラムです

11月6日(日) 12時～15時 ※荒天中止

対象: 中学生以上 15名 ※定員を超える申込みの場合は抽選

講師: 眞下 祥幸 氏 (江戸東京たてもの園学芸員)

③ 玉川上水と分水 ～武蔵野市域を中心に～ 講演会

12月3日(土) 13時30分～15時30分

対象: 中学生以上 50名 ※定員を超える申込みの場合は抽選

講師: 小坂 克信 氏 (立川市文化財保護審議会委員)

④ 担当学芸員による展示解説 解説

11月20日(日)・12月18日(日)

13時30分～(30分程度) ※申込不要

申込み方法 ②③に参加希望の方は、往復ハガキ、Eメールでお申込み、または返信用ハガキを持って、武蔵野ふるさと歴史館へ直接お越しください。
往復ハガキ、Eメールには、参加希望の講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、武蔵野ふるさと歴史館へお送りください。

申込み締切 ②10月30日(日) / ③11月20日(日) ※どちらも必着

入館無料

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日

金曜・土曜・祝日
※本年12月か土曜日も開館します

武蔵野市立 **武蔵野ふるさと歴史館**

武蔵野市境 5-15-5
Tel: 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分 / ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ / 駐車スペースはございません(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

